# 組合だより

2017. 12. 12 発行　第 203 号

## ☆ 新年交礼会について ☆

平成 30 年 1 月 15 日（月）午後 6 時より、札幌ホテルヤマチで新年交礼会を開催いたします。

すでに皆様にご案内をしておりますが、申し込みの締め切りを 12 月 20 日（水）とさせて頂いております。

これからの日本の政治・経済はどう進むのか、国際情勢はどうなるのか、不確定な要素が多く先の見えないたいへんな時代ですが、組合員皆様と新しい年を慶賀し、より良い 1 年となるよう祈念する席といたしたく、多くの方々のご出席をお待ちしております。

恒例のお楽しみゲームも用意します。

## ◇ 年末年始無災害運動 ◇

わが国の労働災害は、長期的には減少傾向をたどり、平成 28 年は死亡者数が過去最少となったものの、死傷者数は前年を上回りました。また平成 29 年上期も死亡者数は前年同期比 1.3%減となりましたが、死傷者数は同 1.2%増で推移しています。特に陸上貨物運送事業は死亡災害、死傷災害とも前年同期を上回り、第三次産業での死傷災害も依然として増加傾向にあります。

札幌鉄工関連協同組合
・ TEL 661-2648
・ FAX 665-1408
http://www6.ocn.ne.jp/~s-tekkou
e-mail : kanren00@poem.ocn.ne.jp

この背景には、非正規労働者など現場経験の浅い労働者の増加、高年齢労働者の増加などに加え、長時間の労働、若者を中心とした危険感受性の低下、さらには機械設備の老朽化など、多様な事象があると考えられています。

職場の安全と健康を確保するためには、経営者、労働者双方が改めて安全衛生意識を高め、経営トップの強い決意のもとで安全衛生活動の総点検を行い、安全衛生管理体制の見直し、安全衛生教育の徹底を図ることが必要ではないでしょうか。

とりわけ、年末年始は慌ただしい中での大掃除や機械設備の保守点検・始動等の作業が多くなるほか、積雪や凍結による転倒等の危険が増します。また、日ごろ行っている確認作業が不十分になったり、怠ったりすることでミスや事故が生じる可能性が高まります。各事業場、職場においては、作業前点検の実施、作業手順や交通ルールの遵守、非定常作業における安全確認の徹底、保護具等の点検の実施、転倒等への注意、労働者の健康状態の確認などに努めることが普段にも増して重要となります。

本年度の年末年始無災害運動の標語は

『異常なし！ダブルチェックで念入りに
年末年始もゼロ災害』

安全衛生協力会では先日、平成 30 年の年間標語ポスターと併せて配付しましたので社員皆様の目につくところに掲示お願いします。

・平成 30 年の年間標語は

『健康な心と体で安全作業
目指すは笑顔の無災害』

## 事務局年末年始休暇のお知らせ

組合事務局の年末年始休暇は、次のとおりですのでお知らせいたします。

・仕事納め　平成 29 年 12 月 28 日（木）

休暇期間　12／29～1／4

・仕事始め　平成 30 年　1 月　5 日　（金）

緊急時の連絡先

・西警察署（西野 2 - 5）　６６６－０１１０
・北日本警備（巡回警備）　８４１－００７０
・ＡＬＳＯＫ（機械警備）　６６６－０２７７
・組合緊急連絡者（原田）　０９０－８８９８
－１１５４

☆ あ と が き ☆

皆様にはこの一年、組合の事業・運営に関しご指導、ご協力をいただきありがとうございます。来る年が明るい良い年となりますようご祈念申し上げます。（事務局一同）